



南中山小教育目標

「豊かな心と確かな力を持ち、力強く未来を生き抜く児童の育成」

もくれん

令和4年度学校だより

第4号

令和4年 6月24日

児童数 297名

TEL 022-376-2003(職員室)

「言葉は思い込みを溶かす」



「他者の靴を履く」という本の中に、海外で暮らす著者の息子が、現地の同級生から「コロナを広めるな」と非難されたエピソードが紹介されています。その後、同級生は周りの友人に諭されて息子に謝罪します。同時に、息子はその同級生が話しても分からない相手だという偏見をもって何も言わなかったことを反省します。自分は黙っていたが誰かが話してくれたから、同級生は自分の言葉の意味に気づいて謝ってくれた、と息子も気づき、「言葉にするのって大事だなと思った」のでした。

本校の子供たちにもこうした言葉のトラブルがあります。思い余って手足が出ることもあります。その原因を聞いていくと、正義感から相手にきつい言葉を投げかけていることがあります。Aさんからすれば、自分が正しいと思う世界を乱すBさんを非難しているのです。だからと言って、Bさんの気持ちを傷つける行為には問題があります。Bさんにも正しいと思う世界があり、行動にも当然理由があります。二人の見ている世界の違いが理解できなければ、Aさんは自分の行動の問題点と、もっといい伝え方に気づいていけません。人生経験10年程度の子供たちは自分の感じる世界が全てです。友達が感じている世界との違いを意識させ、どう折り合いをつけるかを共に考えるのが大人の役目です。根気のいる息の長い役目ですが、冒頭のエピソードの締めくくりにある言葉をかみしめ、子供たちに向き合っていきたいと思います。(校長 山根 齊)

「言葉は思い込みを溶かす。固まっていたもの、凍っていたもの、不変だと信じていたものを溶かして、変える。(略) 人が変わるときには古い自分が溶ける必要がある。言葉には、それを溶かす力がある。」

(ブレイディみかこ「他者の靴を履く アナーキックエンパシーのすすめ」文藝春秋社から引用)

日	曜日	7月の主な行事予定等	時間割					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	金	前期協働型学校評価アンケート(7/6締切)	5	5	5	6	6	6
4	月	ALT さわ	4	5	5	6	6	6
5	火	代表委員会② SC 校納金引き落とし	5	5	5	5	5	5
6	水	個別面談① 全校4校時限給食あり 13:25頃下校	4	4	4	4	4	4
7	木	個別面談② 全校4校時限給食あり 13:25頃下校	4	4	4	4	4	4
8	金	個別面談③ 全校4校時限給食あり 13:25頃下校	4	4	4	4	4	4
11	月	個別面談④ 全校4校時限給食あり 13:25頃下校 ALT 3-2校外学習	4	4	4	4	4	4
12	火	個別面談⑤ 全校4校時限給食あり 13:25頃下校 SC	4	4	4	4	4	4
13	水	全校5校時限 3-1 校外学習 さわ	5	5	5	5	5	5
14	木	全校5校時限 個別面談予備日 さわ お話会(低)	5	5	5	5	5	5
15	金	さわ	5	5	5	6	6	6
18	月	海の日						
19	火	たてわりS	5	5	5	5	5	5
20	水	夏休み前朝会 給食最終日 4年校外学習(弁当持参日)	5	5	6	6	6	6
21	木	夏季休業日(～8月24日)						

授業終了時刻予定 ①5時間(14:35) ②6時間, クラブ, 委員会(15:25)

1 個人面談について

7月6日(水)～12日(火)に個人面談を行います。日程調整に御協力いただきまして、ありがとうございます。当日もよろしくお願いいたします。また、来校いただいた際には、昇降口の忘れ物コーナーを御確認いただきますよう、お願いいたします。

2 学校関係者評価委員会が開催されました

6月21日(火)に令和4年度第1回学校関係者評価委員会が開催されました。評価委員の皆様には学校から「学校経営及び概要」「児童の現状と課題及び重点目標」「いじめ問題とその対応」「令和5年度から始まるコミュニティスクール」について説明させていただき、授業参観後に学校関係者評価委員の皆様から御意見、御感想をいただきました。その中からいくつか紹介させていただきます。

- 意欲が感じられる授業風景に感心した。子供はほめることが大事。普段からほめていると思うが、それを繰り返していくことで、自信を持たせていくことが大切だと思う。
- 教室をまわり、授業参観し、各クラスに目標が掲げられていることがすばらしいと思った。廊下の掲示物から子供たちの学習の様子がよく分かった。
- 低学年からクロームブックを使って授業していることに驚いた。
- いじめやトラブルの把握について児童からだけではなく、家庭からも上がってくると聞いて驚いた。今後は、家庭、地域、学校の三者で協力していくことが重要であり、地域が子育てにどのように関わっていくかが大切になってくると感じた。
- どんな場合でも子供の話を聞いてあげることが大切だと感じる。いじめについても保護者として冷静に対応して行くことが重要だと思う。

令和4年度南中山小学校学校関係者評価委員の皆様

_____ 様 (民生委員児童委員)	_____ 様 (ふたばエンゼル幼稚園園長)
_____ 様 (南中山児童センター所長)	_____ 様 (南中山連合町内会長)
_____ 様 (南中山小学校 PTA 会長)	_____ 様 (放課後子ども教室)
_____ 様 (南中山市民センター館長)	_____ 様 (南中山中学校校長)

3 学校支援地域本部スーパーバイザー紹介

今年度、南中山小学校学校支援地域本部のスーパーバイザーはこれまでの1名から3名体制となりました。

_____ さん、_____ さん、_____ さんの3名です。よろしくお願いいたします。

4 ICT 支援員が着任しました

6月2日から本校のICT支援員の_____ さんが着任しました。毎週木曜日を基本として月4回、ICTを活用した子供たちの学習を支援します。よろしくお願いいたします。

5 新型コロナウイルス感染防止に御協力いただきありがとうございます。

感染防止に御協力いただきありがとうございます。学校では御家庭でカードに記入いただいた体温を確認するとともに「体温を測ってこなかった児童」「カードを忘れた児童」「体調の悪い児童」「体調が悪く見える児童」に対して検温を行うことで、新型コロナウイルス感染防止に努めています。発熱や体調不良等の風邪の症状がある場合には、無理せず、自宅で休養させるようお願いいたします。(この場合、「欠席日数」ではなく、「出席停止日数」として記録され、欠席にはなりません)今後とも感染防止につきまして御理解と御協力のほどよろしくお願いいたします。

体温が37度以上、もしくは体調不良の場合は御家庭に連絡し、お迎えに来ていただくことになりますので、対応をよろしくお願いいたします。**自宅での検温と記録もよろしくお願いいたします。**

6 学校評価アンケートへの御協力をお願いします

来月、学校評価アンケートを保護者の皆様をお願いする予定です。詳しくはその際配付するお便りで御確認願います。